

後ろ向き観察研究に関する情報公開(オプトアウト)

【研究課題名】

手術支援ロボットの使用実績評価

【研究の概要】

当院では、薬事承認済みの国産手術支援ロボット「Saroa サージカルシステム」を用いた手術を実施しています。本研究は、当院で実施された手術症例の診療情報を用いて、手術支援ロボットの安全性および臨床的有用性を後ろ向きに評価することを目的としています。研究対象者への新たな介入や追加検査は一切行いません。

【研究の方法】

本研究は後ろ向き観察研究であり、2025 年 4 月 1 日から 2025 年 9 月 30 日の間に当院で「Saroa サージカルシステム」を用いて大腸がん手術を受けられた方を対象とします。電子カルテ等の既存の診療情報を匿名化し、術中および術後 30 日以内の合併症、手術時間、出血量、在院日数などを解析します。

【個人情報の取扱い】

診療情報は匿名化(氏名・患者 ID 等を削除)したうえで研究に用い、研究成果を学会や論文で公表する際にも個人が特定されることはありません。

【研究期間】

倫理委員会承認後 ～ 2026 年 3 月 31 日

【研究責任者】

医療法人薫風会 佐野病院 消化器がんセンター長 小高 雅人

【利益相反】

本研究は医師主導で行われます。企業との利益相反はありません。

【研究への参加拒否(オプトアウト)】

本研究は過去の診療情報を用いるものであり、通常の診療に影響はありませんが、情報の研究利用を希望されない場合には、下記窓口までお申し出ください。お申し出がない場合は、同意をいただいたものとして取り扱わせていただきます。

【研究対象者等からの相談窓口】

医療法人薫風会 佐野病院 治験・情報管理センター
〒655-0031 神戸市垂水区清水が丘 2 丁目 5 番 1 号
電話:078-785-1000(代表)

【情報公開日】

2025 年 11 月 7 日